

国東警察署協議会

第2回会議の開催状況

第1 開催月日

令和5年9月29日（金）

第2 出席者

協議会 委員 5名
警察署 署長、副署長、総務会計課長、生活安全刑事課長、地域交通課長、
空港警備派出所長、警備課長 7名

第3 議事の概要

- 1 業務説明等
警察署から
 - ・令和5年8月末現在の管内概況
 - ・運営重点の推進状況等について説明がなされた。
- 2 諮問事項について
 - (1) 警察署から、高齢者の安全確保方策として
 - ・特殊詐欺被害の防止対策
 - ①高齢者に屋内掲示用の注意喚起ピラを配布
 - ②認知直後に注意喚起の情報発信（防災無線・まもメール）
 - ③詐欺被害防止のNTT電話サービス利用促進
 - ・交通事故抑止の対策
 - ①高齢者の会合に出向いた安全講話
 - ②署員のケーブルテレビ出演による広報啓発
 - ③スーパーマーケットの店内放送による駐車場事故防止の呼びかけ
 - ④「生命のメッセージ展」（事故被害者の等身大パネルや遺品の展示）を開催について説明がなされ、
 - ・高齢者の人命保護や詐欺被害の防止に貢献された市民の方3名に警察署長の感謝状を贈呈したことについての紹介も行われた。
 - (2) 委員から「国東市の防災無線は1日1回夜のみであるが、高齢者の在宅率が高い昼にも放送してもらい注意喚起の機会を増やしてはどうか。」旨の意見がなされた。
 - (3) 委員から「新型コロナが5類に移行したことで地域の集まりも多くなってきたことから、そのような場を活用した注意喚起を増やしてもらいたい。」旨の意見がなされた。
 - (4) 委員から「サポート詐欺において、パソコンの画面に「ウィルスに感染」等の表示が出た時の具体的な操作法を知らない高齢者が多いのではないかと。これらを知ってもらう広報も必要である。」旨の意見がなされた。
 - (5) 委員から「スーパーマーケットやコンビニ駐車場での交通事故防止対策として、各施設に対して「バック駐車」の呼びかけを行ってはどうか。また、バックしようとする車の動きを警戒するために「バックライトに注意」などと呼びかけるのも効果的であると考えます。」旨の意見がなされた。
- 3 その他の意見・要望
 - (1) 災害時の対応について
委員から「最近は思いもよらない災害が多い。今年は7月の大雨により安岐町山口地区一帯で10数時間の停電があった。その際は信号の滅灯による交通障害は生じなかったとのことであるが、これから冬に向けて、国東地区では大雪の心配があるので、交通事故等への対応に備えてもらいたい。」旨の意見がなされた。
 - (2) 駐在所の活動について
委員から「駐在所員は、独居の高齢者への声かけをはじめ、地域のことをとてよく見て下さっていると感じる。ご苦労も多いでしょうが引き続きお願いしたい。」旨の意見がなされた。
 - (3) 国東警察署少年柔道クラブの活動開始について
委員から「警察署の道場で少年柔道クラブが始まるのは大変喜ばしい。今後も、子供の健全育成に取り組んでもらいたい。機会があれば剣道クラブも開催してもらいたい。」旨の意見がなされた。